

2021年9月9日

大阪市教育委員会
委員長 山本晋次 様

大阪市学校園教職員組合
執行委員長 宮城 登
障害児教育部長 山林 哲

要 求 書

特別支援教育に関わる教職員の勤務労働条件を改善するため、障害児教育部との協議を行うこと、下記の事項について誠意ある対応を行うことを要求します。

記

1. 新型コロナウイルス感染症の拡大による臨時休業や「オンライン授業の強制」による登校制限により、障害のある子どもたちの学習権が奪われ、家庭に混乱を持ち込み、子どもたちの命・くらしそのものが脅かされる事態となった。この事を教訓に、緊急時の体制整備と日頃からの条件整備を行うこと。
 - (1) 今後の学校休業やその後の学校再開については、子どもや家庭の状況、学校現場の実情を十分把握し尊重したうえで、関係機関としっかりと協議して決定すること。
 - (2) 教職員自身の安全を確保しつつ、子どもたちの実態に即した適切な支援が行えるよう、マスク・消毒液の配付、スペースの確保等、緊急時の人的配置・物的措置を適切に行うこと。また全教職員のPCR検査を定期的実施すること。
 - (3) 今回のような「オンライン授業ありき」の、拙速で強制的なICT化を厳に改めること。子どもの成長・発達と学校の実態をふまえて、必要に応じた教育環境整備をすること。
 - (4) 障害のある子どもたちの命・くらしの安全が、緊急時においても保障されるよう、特別支援学級の学級定数改善や通常学級の20人以下学級の実現などの学校の条件整備を行うこと。
2. 急増する特別支援学級在籍児童・生徒、障害の実態や種別に応じた学級設置及び教職員配置を行うこと
 - (1) 障害種別による学級設置を遵守すること
 - (2) 学校からの申請に基づき、障害種別での在籍が1人の場合も、その種別での

学級設置を行うこと。

- (3) 特別支援学級の1学級の定数を8名から6名に引き下げる等、大阪市独自基準を策定すること。
- 3 . 特別支援教育に関わる特別な困難を抱えた学校への教職員加配を行うこと。
 - (ア) 20人以上の在籍
 - (イ) 医療的ケア児が複数在籍
 - (ウ) 障害が重複している児童が在籍
- 4 . 特別な支援を必要とする児童の増加を鑑み、特別支援教育サポーターを増員すること。
- 5 . 重度の障害を持つ子どもたちにも教育を保障するインクルーシブ教育を実現するため、医療的ケア児の教育保障を市の責任で行うこと。
- 6 . 看護師、発達相談員、心理判定員、機能訓練士、言語聴覚士などの専門職員を必要に応じて配置すること。
- 7 . 特別支援教育体制の充実のために、通級指導教室を増設置すること。
- 8 . 通常学級において、特別支援学級在籍児童を含めた人数が定数(35人、40人)を超えることがないように、適切な措置をとること。
- 9 . 特別支援学級在籍児童の特別支援学校への転校にあたっての、教職員の実務負担を軽減すること。
- 10 . 特別支援学級担任の妊娠判明時(本人申請時)には、当該教職員の業務を軽減すること。
- 11 . 障害児に関わる教職員の特別健康診断において、頸肩腕症や腰痛で要観察以上の診断が出された教職員の業務を軽減すること。
- 12 . 心理的負担が大きくストレスの高い状態が続く医療的ケア担当教職員に対し、休憩時間を必ず確保すること。
- 13 . 特別支援教育に関わる教職員が、給食の加工・調理(ミキサー、きざみ、つぶし等の作業)等の二次調理をするような事のないよう、業務環境改善をはかること。これらは、大阪市の責任で適切な実施を行なうこと。
- 14 . 特別支援教育サポーターの賃金・労働条件の改善を行うこと。
- 15 . 特別支援教育コーディネーターの相談業務等による超過勤務実態を改善する事。

2021年9月9日

大阪市学校園教職員組合 障害児教育部

資料請求

○特別支援学級等の設置数、児童・生徒数、教員数等について

1. 2020年度の特別支援学級設置数、特別支援学級に関わる加配教員数、在籍児童・生徒数
2. 2020年度の通級指導教室設置数、設置校数、指導を受ける児童・生徒数
3. 2021年度の特別支援学級設置見込み数、特別支援学級に関わる加配教員見込み数、在籍児童・生徒見込み数
4. 2021年度の通級指導教室設置見込み数
5. 特別支援学級に20人以上が在籍する学校数

○特別支援学級担任の配置状況等について

6. 特別支援学級担任の病気休暇・病気休職取得者の人数と割合
7. 特別支援教育に関わる定数内講師の人数と割合
8. 本年度で3年以上継続して特別支援学級を担任している教員の人数と割合

○特別支援教育サポーター等について

9. 特別支援教育サポーターの配置数ならびに次年度配置計画
10. 特別支援教育サポーター募集における月額勤務希望者数とその採用数
11. インクルーシブ教育推進スタッフの配置人数、次年度以降の配置計画

○医療的ケアの必要な児童・生徒への支援、個別対応給食（障害児食）等について

12. 医療的ケア児が在籍する学校数、児童・生徒数
13. 医療的ケア児が複数在籍する学校数
14. 医療的ケア児に対する、看護師の配置状況、次年度の配置計画
15. 医療的ケア児に対する、看護師の常時配置校数
16. 個別対応給食（障害児食）を必要とする児童・生徒数、実施児童・生徒数
17. 中学校給食で個別対応給食（障害児食）を必要とする児童・生徒への対応形態

○その他

18. 特別支援学級在籍者を含めると、35人、40人の定数を超える通常学級の数
19. 特別支援学校と通常学校間で転校をした児童・生徒数と、障害種別の内訳